

福祉機器 コンテスト2017

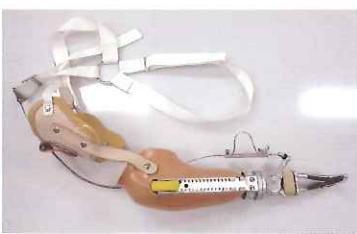


～人と技術のベストマッチング～

この福祉機器コンテストは、障害者や高齢者のために新しく開発された福祉機器を発掘し、優れた機器を表彰するとともに、学生を対象とした啓発・普及活動を行うことで、この領域に関する認識と参画を促進することを目的として1989年より開催しています。



学生部門のエントリー費0円!



写真は、福祉機器コンテスト 2016 入賞作品

機器開発部門：5/8(月)～6/12(月)

学生部門：5/8(月)～7/10(月)

募集期間
賞金

機器 10万円
学生 5万円

主 催：一般社団法人 日本リハビリテーション工学会

後 援：厚生労働省 経済産業省 公益財団法人 テクノエイド協会

(予定含む) 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

日本福祉用具・生活支援用具協会 一般社団法人 日本作業療法士協会

特別協賛：フランスベッド株式会社

協 賛：株式会社 有菌製作所 株式会社 今仙技術研究所 川村義肢株式会社 株式会社 ケープ

(予定含む) 日陶科学株式会社 株式会社ミクニライフ&オート 株式会社 モリト一

株式会社ケアフォース



www.resja.or.jp/contest

応募に関しての詳細は、裏面かホームページをご参照ください。

福祉機器コンテスト 2017 募集要項

募集対象・部門

●機器開発部門

企業・研究機関・団体・一般の方など、学生を除くすべての人を対象とします。

オリジナルな開発機器やシステム（治療器具は除く）を募集します。

応募には実物の作品が必要です。

2015年12月31日以前に市販されたものは応募できません。

●学生部門

小学生・中学生・高校生・専門学校生・大学生・大学院生などの学生を対象とします。

アイディアや研究、開発機器などを募集します。

応募には実物の作品が必要ですが、小中学生は模型でも応募できます。

選考方法

専門性を有した選考委員により、機器の有効性やオリジナリティ、実用化の可能性、経済性、コストパフォーマンスなどを基準に行います。学生部門では、発想の豊かさや将来性等も考慮に入れて選考します。

両部門とも2回の選考を行い入賞作品を選定します。機器開発部門の二次選考では、応募者自身によるプレゼンテーションと実物審査を、学生部門の二次選考では実物審査（小中学生は模型可）を行います。なお、応募多数の場合は両部門とも一次選考の前に予備選考を行います。

※二次選考日：8月23日（水）

（第32回リハ工学カンファレンス in 神戸会場内を予定）

応募方法

応募要項や注意事項などをよくお読みいただいたうえで、応募に必要な書類を揃えて、応募期間中に『福祉機器コンテスト2017事務局』まで郵送してください。

●必要書類 機器開発部門

- ・応募用紙
- ・作品の写真と動画データ
- ・参加費用の振込金受領書のコピー

学生部門

- ・応募用紙
- ・作品の写真

※動画に関しては、できれば添付してください。

●参加費用 機器開発部門 応募作品1点につき【5,000円】

学生部門 無料

●振込先 七十七銀行沖野支店 普通5007911

福祉機器コンテスト2017 事務局長 巴 雅人

※振込手数料は応募者負担でお願いします。

*応募用紙は日本リハビリテーション工学協会のホームページよりダウンロードしてください。

<応募に関する留意事項> 全ての応募書類の返却及び参加費の返金はいたしませんので予めご了承ください。また、日本リハビリテーション工学協会では、応募作品を“当協会の出版物やホームページなどへの掲載”や“展示会等において展示”することができますが、これらの場合を除いた応募作品の工業所有権及び著作権などの諸権利は、帰属しません。

<個人情報保護方針> 応募にかかる個人情報は、福祉機器コンテストに関すること以外には使用しません。



一般社団法人日本リハビリテーション工学協会

www.resja.or.jp/contest

福祉機器コンテスト 2017 事務局

〒984-0838 宮城県仙台市若林区上飯田3-13-33

有限会社 車座 内

電話 022-289-9603

E-mail : contest@resja.or.jp

